

令和6年度 事業報告書

学校法人 原田学園

一、学校法人の概要

1. 法人名 学校法人 原田学園
2. 所在地 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地
郵便番号891-0141 電話番号 099-268-3101
3. 役員氏名

役 員 名	職 名	氏 名
理 事	理 事 長	原 田 賢 幸
〃	副 理 事 長	黒 木 秀 雄
〃		迫 貞 義
〃		新 納 武 彦
〃		徳 重 剛
〃		中 村 直 也
〃		原 田 具 子
監 事		有 馬 幸 一
〃		青 木 一 泰

4. 設置する学校

学 校 名	校(園)長名	所 在 地	電 話
鹿 児 島 情 報 高 等 学 校	新 納 武 彦	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4118番地	099-268-3101
幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 こ ま つ ば ら 幼 稚 園	有 村 修 次	891-0114 鹿児島市小松原2-10-4	099-268-3151
鹿児島キャリアデザイン専門学校	東 祐 二	891-0141 鹿児島市谷山中央二丁目4173番地	099-267-2411
鹿児島医療技術専門学校	原 田 敏 彦	891-0133 鹿児島市平川町字宇都口5417-1	099-261-6161
幼 保 連 携 型 認 定 こ ど も 園 し ら ゆ き こ ど も 園	原 田 真 弓	891-0114 鹿児島市小松原2-10-15	099-269-6811

5. 学校毎の学生、生徒数の状況

(イ)鹿児島情報高等学校(全日制課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
自 動 車 工 学 科	150	111	74.0%
情 報 処 理 科	240	241	100.4%
情 報 シ ス テ ム 科	240	253	105.4%
マ ル チ メ デ ィ ア 科	360	339	94.2%
e- プ レ ッ プ 科	75	88	117.3%
プ レ ッ プ 科	75	74	98.7%
普 通 科	120	123	102.5%
メ カ ト ロ ニ ク ス 科	90	92	102.2%
合 計	1,350	1,321	97.9%

(ロ)こまつばら幼稚園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
1 号 認 定	300	244	81.3%
2 号 認 定	30	42	140.0%
3 号 認 定	30	26	154.0%
計	360	312	86.7%

(ハ)鹿児島キャリアデザイン専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
ITスペシャリスト科	60	76	126.7%
I T 専 攻 科	2	0	0.0%
自 動 車 整 備 科	80	75	93.8%
グ ラ フ ィ ッ ク 科	80	81	101.3%
T V 映 像 音 響 科	60	67	111.7%
ク リ エ ー タ ー 専 攻 科	2	0	0.0%
日 本 語 科 2 年 コース	40	15	37.5%
日 本 語 科 1 年 コース	20	6	30.0%
医 療 情 報 管 理 学 科	90	75	83.3%
医 療 福 祉 秘 書 科	60	40	66.7%
医 療 福 祉 事 務 科	20	6	30.0%
こ ど も 学 科	100	61	61.0%
合 計	614	502	81.8%

(ニ)鹿児島医療技術専門学校(専門課程)

学 科 名	定員 A	現員 B	B/A
看 護 学 科	320	254	79.4%
介 護 福 祉 学 科	80	25	31.3%
診 療 放 射 線 技 術 学 科	320	277	86.6%
作 業 療 法 学 科	160	70	43.8%
理 学 療 法 学 科	320	212	66.3%
言 語 聴 覚 療 法 学 科	160	65	40.6%
合 計	1,360	903	66.4%

(ホ)しらゆきこども園

年 令	定員 A	現員 B	B/A
1 号 認 定	15	16	106.7%
2 号 認 定	57	55	96.5%
3 号 認 定	43	45	104.7%
計	115	116	100.9%

二、事業の概要

令和6年度は原田学園にとって大きな転換点となる1年となった。谷山地区に念願であった高校グラウンド用地を取得することができ、教育環境のより一層の充実を図ることが可能となった。次年度以降、グラウンドを整備し、本学園の園児・生徒・学生のみならず広く地域に開放することで、更に地域との連携強化に繋がることを期待したい。ただし、この土地取得のため借入を実施しており、借入金の返済、利払いが増加しており、収支の安定化を進めていくことが今後の課題となっている。

一方、各部署の入学者状況を見ると、専門学校を中心に年々定員の未充足が拡大している。大学全入時代の到来と、活況な就職市場の影響、そしてコロナ禍から加速度的に進んだ少子化の影響が顕在化している状況である。他学園でも、募集停止の決断をする動きはあるが、将来を見定め“ピンチはチャンス”としてこの難局に立ち向かっていきたい。

鹿児島情報高等学校はファースト・セレクト制度入試の周知が進み、FSを希望する者ではほぼ定員を充足する状況となり、最終的には定員を若干上回る入学者があった。私学志望の中学生の割合が増加する中で、これからも“選ばれる学校”であり続けるため、「生徒・保護者・教職員のウェルビーイング」の実現に取り組んでいく。鹿児島キャリアデザイン専門学校では、“リボーン・キャリアデザ”を合言葉に学校の価値再創出に教職員一丸となって取り組んでおり、資格取得に限らず、教養の育成にも力を注ぎ、ニーズに応えられる有能な人材の育成を行っている。鹿児島医療技術専門学校は令和6年度から6か年事業計画を策定し、教育の質の改善と教育環境の整備を最重点項目とし、直面する課題（定員未充足・留年と退学・国家試験不合格者の解消）に取り組んでいる。認定こども園両園は、コロナ禍以降の急速に進む少子化を見据え、定員数の適正化に取り組んでいる。

各部署が、来る未来にしっかりと対応するための取組を進めており、次年度以降も勇気と強い信念を持って、新しい道を模索し続けていく。

一方収支の状況を見ると、在校生の減少による学納金の減少は進み、他方、支出については物価高騰の影響や、積極的な投資の実施に伴う支出が増加。結果として経常収支差額は△105百万円となった。学校を安定的に運営するため、収支の均衡を図ることは重要な要素であり、一刻も早い収支の改善のため、学校の再編や新たな収入源の確保を学園一丸となって取り組んでいく。

令和6年度事業計画について

- ① 一人ひとりのウェルビーイングの実現（職員のワークエンゲージメントの向上）
- ② 変形労働時間制及びDX（デジタルトランスフォーメーション）による働き方改革の推進
- ③ 社会や地域が求める人材教育に向けた再編と教育の質向上
- ④ 建築物及び機材、機器等への将来を見据えた戦略的な投資
- ⑤ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みの推進
- ⑥ 学校法人原田学園の総合力を活かした新規事業立ち上げと健全な運営
- ⑦ 学園の成長戦略としての職員の健康維持・増進

(ア) 土地取得事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	2,902,140,000円	グラウンド用地
合計	2,902,140,000円	

(イ) 建物・付属設備事業

学校名	投資金額	内訳
キャリアデザイン専門学校	69,633,800円	エアコン室外ユニット更新, 他
鹿児島医療技術専門学校	6,277,260円	受水槽揚水ポンプ, 他
他	10,468,260円	深井戸, 他
合計	86,379,320円	

(ウ) 教育研究用機器備品整備事業

学校名	投資金額	内訳
鹿児島情報高等学校	18,174,032円	Co2レーザー, 他
鹿児島医療技術専門学校	19,818,825円	PC更新, 他
他	13,053,432円	NAS, 他
合計	51,046,289円	

三、財務の概要

1. 資金収支の概要 新会計基準 資金収支計算書

単位 千円

区分		令和5年度実績	令和6年度実績	増減
前年度繰越金		1,604,360	1,328,656	△ 275,704
収入	学生・生徒納付金収入	2,610,557	2,450,316	△ 160,241
	手数料収入	30,099	33,583	3,484
	寄付金収入	3,200	3,260	60
	補助金収入	976,707	1,096,426	119,719
	国庫補助金施設補助	1,010	0	△ 1,010
	受取利息・配当金収入	12,348	13,589	1,241
	資産売却収入	6,968	1,223,905	1,216,937
	付随事業・収益事業収入	211,041	187,089	△ 23,952
	雑収入	79,254	65,319	△ 13,935
	退職社団交付金収入	49,564	101,217	51,653
	借入金収入	0	2,900,000	2,900,000
	前受金収入	608,280	538,238	△ 70,042
	その他の収入	3,014,709	2,764,894	△ 249,815
	資金収入調整勘定	△ 883,001	△ 995,382	△ 112,381
	小計	6,720,740	10,382,454	3,661,714
合計		8,325,099	11,711,114	3,386,015
支出	人件費支出	2,355,279	2,379,931	24,652
	退職金	54,875	135,196	80,321
	教育研究経費支出	685,637	638,537	△ 47,100
	管理経費支出	365,329	409,289	43,960
	借入金利息支出	3,867	37,079	33,212
	借入金返済支出	121,472	230,222	108,750
	施設関係支出	127,964	3,353,344	3,225,380
	設備関係支出	74,373	108,897	34,524
	資産運用支出	254,984	460,102	205,118
	その他の支出	3,206,673	2,805,956	△ 400,717
	資金支出調整勘定	△ 254,013	△ 490,706	△ 236,693
	小計	6,996,444	10,067,850	3,071,406
翌年度繰越金		1,328,656	1,643,262	314,606
合計		8,325,099	11,711,114	3,386,015

2. 資金収支の説明

令和6年度の資金収支の状況を前年度と比較すると、前年度繰越金は275百万円減少、学生・生徒納付金収入が160百万円減少している。一方、補助金収入は高校の運営費補助金、認定こども園の施設型給付などが119百万円増加、また土地や有価証券の売却が1,216百万円、土地取得のための借入金収入が2,900百万円増加し、合計で前年度に比べ3,386百万円の増加となった。

支出について、人件費支出が24百万円増加、退職金が80百万円増加した。借入金利息支出、借入金返済支出は新規借入のため増加した。施設関係支出は土地の取得、他のため3,225百万円増加となり、翌年度繰越金は1,643百万円と前年度と比べ314百万円の増加となった。

3. 教育活動収支の概要

事業活動収支計算書

単位 千円

区 分		令和5年度実績	令和6年度実績	増減
事業活動収入	学 生 ・ 生 徒 納 付 金	2,610,557	2,450,316	△ 160,241
	手 数 料	30,099	33,583	3,484
	寄 付 金	4,226	3,972	△ 254
	経 常 費 等 補 助 金	976,237	1,096,426	120,189
	付 随 事 業 収 入	202,858	180,165	△ 22,693
	雑 収 入	60,953	64,886	3,933
	退 職 金 社 団 交 付 金 収 入	49,564	101,217	51,653
	収 入 合 計	3,934,497	3,930,568	△ 3,929
事業活動支出	人 件 費	2,355,279	2,379,931	24,652
	退 職 金	54,875	135,196	80,321
	教 育 研 究 経 費	1,099,490	1,039,623	△ 59,867
	管 理 経 費	411,581	454,739	43,158
	徴 収 不 能 額 他	97	403	306
	支 出 の 部 合 計	3,921,325	4,009,894	88,569
教育活動収支差額		13,172	△ 79,325	△ 92,497

教育活動外収支

区 分		令和5年度実績	令和6年度実績	増減
事業活動収入	受 取 利 息 ・ 配 当 金	9,968	12,367	2,399
	その他の教育活動外収入	29,162	6,924	△ 22,238
	収 入 合 計	39,130	19,291	△ 19,839
事業活動支出	借 入 金 等 利 息	3,867	37,079	33,212
	その他の教育活動外支出	0	8,151	8,151
				0
	支 出 の 部 合 計	3,867	45,230	41,363
教育活動外収支差額		35,263	△ 25,939	△ 61,202
経常収支差額		48,435	△ 105,265	△ 153,700

特別収支

区 分		令和5年度実績	令和6年度実績	増減
事業活動収入	資 産 売 却 差 額	731	122,829	122,098
	その他の特別収入	17,623	443	△ 17,180
	施 設 設 備 補 助 金	0	0	0
	収 入 合 計	18,354	123,272	104,918
事業活動支出	資 産 処 分 差 額	9,251	25	△ 9,226
	その他の特別支出	34,371	1,449	△ 32,922
	支 出 の 部 合 計	43,622	1,474	△ 42,148
特別収支差額		△ 25,267	121,798	147,065
基本金組入前当年度収支差額		23,167	16,533	△ 6,634
基本金組入額合計		△ 374,225	△ 462,505	△ 88,280
当年度収支差額		△ 351,057	△ 445,971	△ 94,914
前年度繰越収支差額		△ 6,500,159	△ 6,851,217	△ 351,058
基本金取崩額		0	552,683	552,683
翌年度繰越収支差額		△ 6,851,217	△ 6,744,506	106,711

(参考)

事業活動収入計	3,991,983	4,073,133	81,150
事業活動支出計	3,968,815	4,056,599	87,784

3-1. 事業活動収支の説明

令和6年度の教育活動収支の収入を前年度と比較すると、学生・生徒納付金は160百万円の減少、付随事業収入も22百万円減少している。一方、経常費等補助金は120百万円増加、退職金社団交付金収入は51百万円増加し、教育活動収支の事業活動収入の合計は3百万円の減少となった。

支出については、人件費が24百万円の増加、退職金が80百万円の増加、管理経費が43百万円の増加、教育研究経費は59百万円の減少となり、支出の合計は88百万円の増加となった。

教育活動外収支の収入は、その他の教育活動外収入が22百万円減少、支出は借入金等利息が33百万円増加、その他の教育活動外支出が8百万円増加となり、経常収支差額は前年度と比較すると、153百万円減少の△105百万円となった。

また、特別収支の収入は資産売却差額が122百万円増加、支出は資産処分差額が9百万円減少し、特別収支差額は147百万円増加、基本金組入、基本金取崩も含め、翌年度繰越収支差額は6,744百万円のマイナスとなった。

4. 貸借対照表の概要

単位:千円

区 分	令 和 5 年 度 末 残 高	令 和 6 年 度 増 減 内 訳			令 和 6 年 度 末 残 高
		取得・増額	処分・減額	減価償却	
固 定 資 産	[14,554,556]	[3,782,578]	[969,082]	[450,153]	[16,917,898]
(有 形 固 定 資 産)	(13,130,823)	(3,475,774)	(795,391)	(450,153)	(15,361,052)
土 地	5,589,830	3,086,060	782,547	0	7,893,342
建 物	6,867,534	99,029	0	290,951	6,675,612
教育用機器備品	279,334	51,046	25	91,909	238,446
そ の 他	394,125	239,639	12,819	67,293	553,651
(特 定 資 産)	(657,632)	(122,868)	208	0	(780,291)
第2号特定資産	442,000	120,000	0	0	562,000
第3号特定資産	215,632	2,868	208	0	218,291
(その他の固定資産)	(766,100)	(183,936)	(173,483)	(0)	(776,553)
収益事業元入金	195,850	18,000	3,000		210,850
投資有価証券	502,383	161,422	170,364		493,441
そ の 他	67,867	4,514	119		72,262
流 動 資 産	[1,735,174]	[346,656]	[0]	[0]	[2,081,831]
現 金 ・ 預 金	1,328,656	314,606			1,643,262
そ の 他	406,518	32,050			438,569
合 計	16,289,731	4,129,234	969,082	450,153	18,999,730
固 定 負 債	[665,445]	[2,917,070]	[375,222]	[0]	[3,207,293]
長 期 借 入 金	396,290	2,900,000	375,222	0	2,921,068
長 期 未 払 金	269,155	17,070	0	0	286,225
流 動 負 債	[1,047,323]	[329,387]	[177,770]	[0]	[1,198,940]
短 期 借 入 金	121,472	266,472	121,472		266,472
前 受 金	620,720	0	56,298		564,422
そ の 他	305,130	62,915	0		368,045
負 債 合 計	1,712,768	3,246,457	552,992	0	4,406,234
基 本 金	[21,428,180]	[122,868]	[213,045]	[0]	[21,338,002]
1 号	20,490,548	0	212,837	0	20,277,710
2 号	442,000	120,000	0	0	562,000
3 号	215,632	2,868	208	0	218,291
4 号	280,000	0	0	0	280,000
繰越収支差額	△ 6,851,217	106,711	0	0	△ 6,744,506
純資産の部合計	14,576,962	229,579	213,045	0	14,593,495
合 計	16,289,731	3,476,036	766,037	0	18,999,730

4-1. 貸借対照表の説明

土地の増減は、高校グラウンド用地取得、JR谷山駅裏の売却である。建物は鹿児島キャリアデザイン専門学校エアコン室外機ユニット更新、他取得である。教育研究用機器備品は高校Co2レーザー、鹿児島医療技術専門学校超音波診療装置、他取得である。その他資産は、高校職員用PC、鹿児島医療技術専門学校スクールバス、他取得、鹿児島キャリアデザイン専門学校スクールバス、他除却である。また、2号特定資産は高校100百万円(引当完了)、鹿児島医療技術専門学校20百万円(R9年度まで)である。また収益事業元入金はことばの支援センターこまつばら開所のため、有価証券は満期償還、新規取得となる。

負債については、長期借入金グラウンド用地取得借入および返済(据置期間なし)、短期借入金は借入増加に伴う、1年内返済額の増加となる。また第1号基本金は取崩が組入より多かった。

四、教 職 員 の 概 要

学 校 名			鹿児島情報	こまつばら	キャリアデザイン	鹿児島医療技術	しらゆき	合 計
			高等学校	幼稚園	専門学校	専門学校	こども園	
課 程 名			全 日 制		専門課程	専門課程		
教 員	本 務	校（園）長	1	1	1	1	1	5
		副 校（園）長	1	1	0	2	1	5
		教 諭	78	30	28	60	19	215
		助 教 諭	19	0	0	0		19
		本 務 教 員 合 計	99	32	29	63	21	244
	非 常 勤		24	22	62	205	8	321
合 計			123	54	91	268	29	565
職 員	本 務 系	総 務 ・ 人 事	7	0	0	0	0	7
		会 計 経 理	6	1	1	0	0	8
		教 務 ・ 学 生	1	0	12	6	0	19
		図 書 館	1	0	0	3	0	4
		そ の 他	6	2	4	12	1	25
		小 計	21	3	17	21	1	63
		技 術 技 能 系	15	6	2	4	5	32
		そ の 他	8	0	1	0	0	9
		本 務 職 員 合 計	44	9	20	25	6	104
	兼 務		12	28	1	4	6	51
合 計			56	37	21	29	12	155
総 計			179	91	112	297	41	720